

◇須坂市「休日就業相談」きよつ3日午後1時から5時15分までシルキー2階で。就業相談や情報を提供。

◇信州須坂町並みフエスト あす4日午前10時〜午後4時、銀座通りを歩行者天国にして。同通りや蔵のまち観光交流センターなどでイベント多彩に。

◇休日当番薬局 4日〜八幡中島ファミリー 芝宮前中島ファミリー わかば 小布施。

心齋館
Kirihara Shinsaikan

きりはら 心齋館

小布施町上町895
☎ 242-6622

◇須高ケーブルテレビ
ビガイド 土曜日・日曜日放送の「ニュースウオーカー」は今週の話題として▽新公共交通システム▽市記者会見▽新型インフル▽米子シャトル便▽議会行政視察▽南保育園説明会▽園芸高校土壁作業▽コンテナガーデン▽リンゴ新わい化▽全国障害者スポーツ激励。

◇須坂市有線放送番組ガイド ▽土・月曜日 暮らしと税・税金の滞納▽日・火曜日 信州の街道・敷原宿▽水・木曜日 畦道だよろいお年寄りの衣食住▽心に残るとっておきの話〜はな明かり。

リンゴ新わい化栽培へ

小型化や早期多収が将来を左右—高山村



M9ナガノの台木を使い植えて5年目のシナノスイート=県果樹試験場

高山村農業委員会とJA須高りんご部会高山支部、JA須高高山支所、長野農業改良普及センターは25日、リンゴの新わい化栽培に取り組む「高山村新わい化推進協議会」を設立した。従来のわい化に比べて小型化や早期多収が図れるという「M9ナガノ」の台木の育成や、それを利用しての栽培の普及などを進める。会長に村農業委員会の西原滝雄会長が就いた。

高山村のリンゴは品質の良さから「信州高山さわやかりんご」のブランドで定着しつつある一方、生産者の高齢化、後継者不足により生産量が減少傾向にあることから、新わい化を進めることに。

M9ナガノの台木に接ぎ木して栽培するわい化方法だと、樹高が約2.5メートルと小型化できる。植える樹間が狭くて済むので、より多く栽培でき、通常に比べて

して新わい化栽培の普及を図る。

西原会長は「リンゴ栽培は村の基幹産業だが、厳しい状況にある。生産量の増加や、農業問題を防ぐための団地化の促進などになげたい」とあいさつした。

元県果樹試験場長の小池洋男さんが新わい化栽培について記念講演し、グローバル化が進む農業、リンゴ産業の現状を説明。わい化栽培やそれに関連した滞在型観光農業により活性化したイタリアの南チロル地方を例に、「世界的には大樹栽培は将来がないと言われていた。わい化は早期結実、密植による収量増、作業の効率化、省力化、減農薬、高品質ができる。ふじに偏重した品種構成の是正と

わい化が将来を左右する」と話した。